

雪印がお奨めする

# 今後活用したい飼料作物(10)

## タンパラ

気短かなことをタンパラと言う地方がありますが、これは豚、鶏等の好む飼料作物で短期間に多収を望めます。

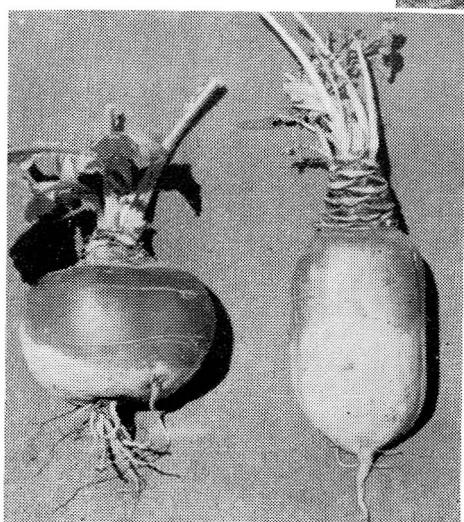


草姿は臺立ちしたホウレンソウに似ており、草質は非常に柔らかく、人間の食用に用いている国もあります。

寒さには弱いので、暖地では五月上旬、寒地では六月上旬、中旬

〇一六〇日間で刈取り利用でき、高刈りすれば、その後一と二回の刈取りでできます。収量は暖地で七~八〇〇〇キロ、寒地で四、〇〇キロくらいあります。

写真右は紫長かぶの収穫  
適期状況、  
写真下は右から紫長かぶ、  
紫丸かぶ。



オランダで家畜用に栽培されてる品種で、根葉ともに収量多い品種です。紫丸かぶよりも早熟なので、短期間に収穫できます。他作物の前作、後作、あるいは間作には最も適しており、家畜はもちろん好食いたします。

紫長かぶのもう一つの特徴は根瘤病（ネマトーダ）に、かなり強い抵抗性をもつてることです。根瘤病の多い地方では是非試作してみて下さい。

なお、スの入ったかぶは家畜の嗜好悪く、栄養価も劣りますから、この品種にかぎらず、早目に収穫するのが得策です。右念のため。

## 紫長かぶ

根葉ともに収量多い品種です。紫丸かぶよりや早熟なので、短期間に収穫できます。他作物の前作、後作、あるいは間作には最も適しており、家畜はもちろん好食いたします。